

総務厚生常任委員会 3月9日

病院の経営強化と施設整備

第2期健康と福祉の里構想の推進について説明を受けた。

【概要】

の確保と働き方改革

保健・医療・福祉の一体的実施をさらに進めるため、町立病院の経営を安定化する経営強化プランの策定とサービス提供基盤（建物・設備）整備のための基本設計を進めている。

- 町立病院経営強化プラン策定について
- ・策定期間 令和4年度中
- ・対象期間 令和5年度～令和9年度
- ・内容
 - ①役割・機能の最適化と連携の強化
 - ②医師・看護師など

③経営形態の見直し

④新興感染症の拡大などに備えた平時からの取り組み

⑤施設・設備の最適化

⑥経営の効率化など

○サービス提供基盤整備について

・既存建物の長寿命化対策

・利用実態に合わせた機能や利便性向上に向けた改修などの検討

・リハビリテーションや検診、健康相談などの一体的な実施

・大規模災害を想定した施設スペース拡張の必要性

質疑

ホームページ、SNSの活用とは何か

委員 町立病院経営強化プランの中で、ホームページ、SNSの活用とあるが、具体的にどのようなことを考えているか。

当局 若い方にも興味と関心を持っていただくため、検診などの情報発信をしていきたい。また、医療相談なども医師、関係者と連携して検討していきたい。



さらに魅力ある高校へ

荒砥高等学校魅力化計画について説明を受けた。

【経過】

荒砥高等学校の存続に向けて、令和5年度以降も「荒砥高等学校魅力化に係る地域連携協議会」を中心とした取り組みを継続し、「荒砥高等学校魅力化計画（令和5年度～令和7年度）」として新たに策定する。

③地域スポーツクラブなどとの連携

【目標指標】

○令和5年度～令和7年度入学者 30名／年度

質疑

定員充足の要因は何か

委員 新年度の入学希望者が定員充足したのは、どういう取り組みや支援が要因であると分析しているか。

当局 小規模校の特色を生かし、一人一人の習熟度に合わせた取り組みがなされ、荒砥高校本来の良さが表れてきていること。また、町のさまざまな支援も好影響になったと思う。

生徒同士の交流は

委員 中学校との生徒同士の交流について、具体的な内容をどのように考えているか。

当局 具体的にはまだだが、連携協議会を今後も継続し、中学校と一緒に考えていきたい。



先輩がやさしくアドバイス

- ・令和5年度重点プロジェクト
- ①白鷹中学校との交流研修
- ②学校説明の機会の充実
- ・オープンスクールの充実
- ・オープンスクールに参加することが難しい生徒などを対象とした学校説明会の開催
- ・必要に応じた学校見学会の実施

- その他の説明
- 鷹山地区拠点施設整備事業
- 第3次白鷹町環境基本計画（案）
- 第2次白鷹町エネルギー計画（案）